



**編集・発行**  
 地方独立行政法人 大阪府立病院機構  
 大阪府立 呼吸器・アレルギー医療センター  
 大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1  
 TEL:072-957-2121  
 FAX:072-958-3291  
 HP:http://www.ra.opho.jp  
 E-mail:kokyucen@ra.opho.jp

しらぎくの花

院長 水口 和夫

当センターの医療は、当センターと受診されている皆さま方との、信頼関係の上に成り立つものと考えています。このことを当センターでは「患者の権利に関する宣言」の中で明確にし、個人の尊厳、良質な医療を平等に受ける権利、インフォームド・コンセント（行われる予定の医療内容を理解し納得すること）、自己決定権、知る権利、プライバシー保護をうたっています。この「患者の権利に関する宣言」にもとづいた医療が提供されているかを「患者の権利に関する委員会」が検討し、その提案をもとにして、当センターはより良い医療環境を作っていきます。なお皆さま方には当センターのルールにご理解とご協力をお願い申し上げます。



初霜とはその年の秋から冬にかけて最初に降りる霜またはその霜が降りた日のことで、大阪では11月30日ごろといわれていました。しかし近年は地球温暖化の影響でしょうか全国的に遅くなってきています。小倉百人一首より。

心あてに 折らばや折らむ はつ霜の 置きまどはせる 白菊のはな (凡河内躬恒)

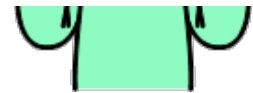
痛みの治療：帯状疱疹後神経痛（PHN）

麻酔科部長 高内 裕司

麻酔科の診療部門には様々な痛みを診断治療するペインクリニック部門があります。その中で、治療が困難な痛みのひとつに帯状疱疹後神経痛（PHN）があります。帯状疱疹では、疲れがたまったり時など免疫力が低下した時に、神経節に潜んでいた水痘ウイルスが神経に沿って広がり、胸部を中心に腹部、上肢、下肢、顔面などに痛みを伴う疱疹（ブツブツ）が出現します。顔面の三叉神経では眼合併症や髄膜炎を引き起こす危険があり、顔面神経では顔面神経麻痺を生じることがあります。疱疹が治っても、特に高齢者では激しい痛みが残ることがあり、これをPHNと呼びます。PHNを予防するためには、神経ブロックなどで痛みの治療を確実に行って痛みの悪循環を断ち切ることが重要です。ウイルスに侵されて集まった痛み物質を、交感神経の遮断で血管の拡張を図って豊富な血流により運び去ります。痛み物質を除くことにより、痛みを和らげる以外に炎症を抑え傷害された神経の回復を早めて、PHNへの移行を抑えることが可能になるわけです。ペインクリニックでは帯状疱疹に対し、皮膚科での抗ウイルス剤の投与などの治療に加え、早期より硬膜外ブロックや星状神経節ブロックを行います。PHNに対しては先の治療に加え、胸部・腰部交感神経節ブロック、神経根高周波凝固法などが行われますが、完全に痛みを消すことは難しくなります。そのため、帯状疱疹の早期からの治療でPHNへの



移行を予防することが大切なのです。皮膚科との連携で神経ブロックの施行が可能です。



また、多汗症に対する手術治療である胸腔鏡下胸部交感神経節切除術も、胸部外科（呼吸器外科）との連携で入院しての施行が可能です。

現在、麻酔科人員数の問題でペインクリニック外来は閉鎖中ですが、これらの疾患に対しては関係各科との連携で個別に対応しています。

### 1月・2月の教室案内

- \* カンガルー教室 ● 1月 9日（水）・23日（水） ● 2月13日（水）・27日（水） 午後1時半～
- \* 喘息教室・理学療法（小児科） ● 1月17日（木） ● 2月21日（木） 午後2時～

今回から12回シリーズで「薬に関する知識」について薬局からお届けします。

#### <<薬局の紹介シリーズ（1）>>

##### 薬について

##### 薬局長

##### 阿部

##### 典子

「薬」とは、病気を治療したり、症状を軽くしたりするために使われるものですが、この他に、病気の診断や予防をするのも「薬」と呼ばれています。



これらの「薬」は、薬の候補になる物質を、多くの試験や研究を通して、有効性、安全性をチェックし、選び抜かれてきたものなので、これらの試験や研究の結果をもとに決められた使用法を守ってはじめて、薬としての効果を得ることができるものです。

#### ☆用法・用量を守りましょう。

薬の袋には、のむ量と時間が書いてあります。自己判断で薬の量や回数を加減しないでください。

他の人に薬をあげたり、もらってははいけません。あなたの薬は、年齢や体重、症状に合わせたあなただけの薬です。



#### ☆薬はコップ一杯の水でのみましよう

水の量が少ないと、のどにひっかかってしまうこともあります。また、薬は溶けないと吸収されません。多めの水でのむほうが正しい効果をしめします。

#### ☆薬をのむのは、副作用よりも良い結果のほうが多いからです。

“副作用が心配だから……”とって、処方された薬を正しくのまない方がいます。しかし、薬を出すのは、医師が副作用よりも薬をのむことで得られる利益のほうが大きいと判断したからです。

副作用の中には、注意しなければいけないものもあります。

おかしいと感じたら、黙って中止せず、必ず主治医か薬剤師に相談してください。



薬は正しくのんで、はじめてよく効き、安全なものになります。  
薬で不安なことがあれば、当センター薬局の窓口はもちろんですが、  
病棟にも薬剤師が出向いていますので、いつでもご相談ください。

## インフルエンザ 予防

！！例年より早い流行の兆しです！！

- \* 外出時にはなるべくマスクを着用する  
(マスクを着用することによって、他人からの感染を防ぎます)
- \* 外出後は、うがい、手洗い、洗顔をする  
(万全を期すためにも洗える部位は洗うようにしましょう)
- \* 室内の湿度を保つ  
(ウイルスは乾燥した状態で活発に活動しますので、室内の換気も行いましょう)
- \* 体力を保つ  
(体力が低下すると感染しやすくなります。バランスのとれた食事、十分な睡眠、  
そしてあまり厚着をしないように心がけましょう)

